

※他業種案内あり

単価契約

消防局総務課
契約No. 512

仕様書

外
検

1 品名 夏服(半袖)

2 予定数量 55着

3 形状 シャツ型、台襟付シャツカラー、パネルフロント、後ヨーク、胸左右雨蓋付きアウトポケット、肩章付とする。

4 使用材料

(1) 生地一般

- ア 原糸は、糸ムラ、番手ムラ、撚りムラなど目立たない良質のものを使用する。
イ 織り上がりは、均整で、織りキズ、糸筋、汚れなどの品質を損なう欠点がないものとする。

(2) 表生地

下記のいずれかとする。

- ア トスコ㈱ ECO3620BL (帯電防止素材)
(混紡率: 再生ポリエステル85%、麻15%)
イ 帝国繊維㈱ EGR16350 (帯電防止素材)
(混紡率: 再生ポリエステル85%、麻15%)

(3) 色

- ア シャツ部分 淡青色
イ 台襟内側部分 紺色

5 縫製

(1) 一般

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがない優良なものとする。
イ 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。
ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりが目立たないものとする。
エ 縫い目数は、次の数値を標準とする。

地縫い運針数 12針以上／3cm間
飾りステッチ 12針以上／3cm間

- オ 飾りステッチ幅は、0.5cm幅と端ミシンとする。
- カ 飾りステッチは、表ミシンとする。
- キ ボタン穴は、ミシン穴かがりとする。
- ク 各部の合標、曲線縫いは、縫い合わせにずれがないようにする。
- ケ アイロン仕上げは、品質管理を損なわないようにする。
- コ 接着芯を使用する部分は、すべて高圧加熱式芯張りプレス機を用いて前面接着をする。
- サ 布目は、パターン指定どおりにする。

(2) 襟

- ア 上襟の剣の長さは8cmとし、幅は背中心で4.5cmとする。
- イ 台襟幅は、背中心で3.5cmとする。
- ウ 台襟にて上襟を挟み縫いし、身頃に縫い付ける。
- エ 台襟下部は2条縫いとし、下部の1条は裏を落とす。
- オ 上襟の周囲（下部を除く）には、0.5cmの飾りステッチをかける。
- カ 表襟はゆとりを持たせ、折り返りの厚みを引かれぬようにする。
- キ 上襟には作り芯を使用する。
- ク 襟吊りは、幅概ね1cmの織りテープとし、台襟中央下部に挟み縫いする。

(3) 肩縫い

ヨークで前身を挟み、端ミシンで縫う。

(4) 袖付け

- ア インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。
- イ 縫い代は身頃側に片倒しとし、0.5cmの飾りステッチをかける。

(5) 袖及びカフス

- ア 袖は1枚袖とし、袖縫いは身頃脇縫いと通し縫いする。
- イ インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがり（巻状で飾り縫いも可）とする。
- ウ 半袖の袖口は、2.5cmにて内側へ折り返し、裁ち目は三ツ折返しにて隠すこと。

(6) 脇縫い

袖縫いと通し縫いし、インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。

(7) 胸ポケット

- ア 左右の胸の位置に、張り付けポケットを周囲端ミシンで縫着する。
- イ ポケット寸法は、口幅13cm・内側深さ14cm・外側深さ15cmを目安とし、下角は、隅切りにする。
- ウ 口布は2cm以上とし、裁ち目は三ツ折返しにして隠すか、オーバーロックミシンかがりとする。
- エ ポケット中央部に深さ2cmの拵みヒダを2本取り、ヒダは中央に向けて倒す。2本のヒダ端は、綺麗に合うようにする。
- オ 口の両端は留め（ミシンかんぬきコ型または三角）とし、上部中央に面ファスナーのループ面（幅2cm・長さ4cm）を付ける。

カ 雨蓋は芯を入れて地縫い返しし、裏に面ファスナーのフック面（幅2cm・長さ4cm）を付け、周囲に飾りミシンをかける。

キ 雨蓋の寸法は、幅14cm・高さ中央5.5cm・両端4cmを目安とし、五角形の本星型とする。

ク 雨蓋の上端は身頃に縫い付け、折り返して、押さえミシンをかける。折り返し部分の端は、表に出ないようにする。

ケ 左ポケット雨蓋の内側より1.5cmに、口幅3cmのベン挿し穴を施す。

(8) 前立て

ア パネルフロント仕立てとし、芯（共地芯も可）を入れ、両端に0.5cmの飾りステッチをかける。

イ 上前にはボタン穴を6個開け（台襟下第1ボタン穴は3cm）、下前にはボタンを6個付ける。

ウ パネルの幅は、3.5cm上がりとする。

(9) ヨーク

ア 裏付きの2重仕立てとする。

イ ヨークの幅は、背中央で6cm上がりとする。

ウ ヨークで後身頃を挟み、0.5cmの飾りステッチで縫う。

(10) 肩章

ア 周囲は地縫い返しし、飾りミシンをかけ、先端にボタン穴をかがり、肩に付けた相方のボタンにて留められるようにする。

イ 肩章は、袖付けに挟み込んで縫い付ける。

ウ 芯を貼り、仕上がり寸法は根元で5cm・先端で4cmとし、剣先を槍にすること。

エ 肩章根元より約3cmを身頃に地縫いし、根元と身頃に地縫いをした縫い目の間に十字の飾り縫いをする。

(11) 背ヒダ

背ヨーク下部の両脇に、深さ1.5cmにてヒダを施す。

(12) 裾

ア 幅0.3から0.5cmの三巻縫いとする。

イ 左右脇には、くりを入れた馬乗り仕立てとする。

(13) 階級章台座

右胸ポケット雨蓋から2cm上の位置に、面ファスナーのループ面（幅2cm・長さ3.5cm）を付ける。

(14) エンブレム台座

左袖山より約9.5cm下の位置に、面ファスナーのループ面（当局指定サイズ）を付ける。

(15) ループ

左胸ポケット雨蓋から2cm上の位置に、共生地のループ（幅1cm・長さ2.5cm）を左右で縫い留めること。

(16) 氏名札・サイズ札・品質表示札

氏名札は左胸ポケット裏、サイズ札は台襟下部、品質表示札は左脇裾に付ける。

- 6 採寸方法 個人採寸とする。
- 7 契約期間 契約締結日から令和8年3月31日（火）まで
(初回納期 令和8年2月27日（金）まで)
※追加発注については指定した日時までに納品すること。
- 8 納品場所 指定場所（約17箇所）
(落札後提供する別紙配付表による。ただし、桜島の各分遣隊分については、中央署庶務係に納品すること。)
- 9 試作品の提出 受注者は、全数量の裁断、縫製にかかる前に完成品1着を作成し、令和7年9月30日（火）までに消防局総務課に提出し、係員の承認を得た後、全数量の製作に着手すること。
(試作品のサイズは、今回貸与を受ける職員のものでもよい。)
注) 試作品の検品を消防局総務課にて受ける際は、必ず見本を同時に提示すること
- 10 その他の事項
- (1) 落札業者は表生地について、原反出荷引受証明書及び品質証明書を契約課へ提出すること。
 - (2) エコマーク表示を製品に縫い付けなくてもよい。
 - (3) 納入については、1着ずつビニール袋等を使用し、指定場所に納入すること。（氏名を表示すること）
 - (4) 職員から補正の申出があった場合並びに縫製上の誤りによる手直しは、申出後速やかに（2週間以内）完了すること。
 - (5) 本仕様に明示されていない事項についても、それが縫製上当然に必要な事項であれば、これを施工しなければならない。
 - (6) 仕上げに際し、糸くず等を取り去り適切なプレスを施し社内検査を綿密に施工しなければならない。
 - (7) 本仕様書に疑義が生じたときは担当者と協議し、その指示に従うものとする。
 - (8) 1着あたりの単価契約とする。

担当者
消防局総務課 中窪
内線 112136
ダイヤルイン 099-222-0280

夏服（半袖） サイズ表 （参考）

(単位 : cm)

首廻	肩幅	胸囲	胴囲	着丈	カフス丈	半袖丈
36	43	98	86	77	24	24
37	44	102	90	78	〃	〃
38	45	106	94	79	25	25
39	46	110	98	〃	〃	〃
40	47	114	102	80	26	26
41	48	116	106	〃	〃	〃
42	〃	118	108	〃	27	27
43	49	122	116	81	〃	〃
44	〃	124	118	〃	28	28
45	〃	126	120	〃	〃	〃
46	51	130	130	85	30	〃
47	〃	〃	〃	〃	〃	〃
48	53	134	134	〃	〃	〃